

令和5年度教育方針

確かな学力・豊かな人間性・健やかな心身の育成と常に変化する社会に対応できる能力と創造力を養うとともに、生徒の幅広い学習ニーズに対応した教育課程により、国公立大学進学、公務員内定などを目標に捉えた進路希望の実現を目指す。

【三つの方針:スクールポリシー】

●グラデュエーションポリシー ～卒業時に身に付ける力～

意欲を持って学習や学校生活に取り組み、主体性や社会性を身に付け、社会のリーダーとして貢献できる人材の育成

【校訓】

- ・至誠勤勉:何事にも誠実に一生懸命取り組むことができる
- ・自治剛健:強い心を持ち、物事を自らの意志により実行することができる
- ・和衷協同:目標達成のために、仲間を認め協力し合うことができる

●カリキュラムポリシー

～教育の方針～

生徒の幅広い学習ニーズに対応した教育課程により、国公立大学進学、公務員内定などを目標に据えた進路希望の実現

●アドミッションポリシー

～求める生徒像～

学校や社会の規範を守って日常生活を送ることができ、自らの学習活動ばかりではなく、学校行事、生徒会活動、部活動などに積極的に取り組む意欲のある生徒

実現するために何が必要か

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- 学習指導の充実 ○キャリア教育の推進 ○情報教育の充実 ○いじめ、不登校を生まない学年、学級経営
- 迅速かつ適切な初期対応及びチーム対応 ○特別支援コーディネーターを核としたSC、SSW等との連携
- 家庭、地域との情報共有及び連携・協働 ○校内研修の充実 ○学びの連続性を意識した小中高の連携
- 生徒のニーズに対応する充実した課外授業 ○部活動の指導体制の確立 ○公務員講座の充実

【令和5年度重点目標】

- ア ICT教育を積極的に推進し、学習指導の充実に努め、生徒一人ひとりの確かな学力を育む。
- イ キャリア教育の推進と情報モラル教育の充実に努め、時代の変化に対応できる能力を育成する。
- ウ 健康と安全に留意し、強健な体と不屈の精神を育てるとともに豊かな人間性を培う。
- エ 地域とともにある学校として、行政や小・中学校と連携し、特色ある学校づくりを推進する。
- オ 学校教育活動全体の業務を精査し、教職員自らが適正な時間内で働くことのできる環境作りに努める。

安心・安全な学校

- ・昼休み巡回・被害調査・いじめ防止会議によるいじめの未然防止
- ・SNS講話・薬物乱用防止講話による予防意識の向上
- ・月1回の安心安全調査による実態の把握
- ・スクールバスの乗車指導による安心な登下校

開かれた学校

- ・後援会、体育文化後援会、東京玉藻会、建友玉藻会との連携
- ・Webページ等での積極的な情報発信
- ・ボランティア活動への積極的な参加
- ・行方市役所、行方市小中学校との連携